令和２年４月28日

会員各位

鎌倉市医師会会長　山口　　泰
災害時医療担当理事　高室　　暁

中央防災会議「令和元年台風第19号等を踏まえた水害・土砂災害からの避難の在り方について（報告）」

標記の件につきまして、神奈川県医師会より通知がございましたので、お知らせ致します。なお、下記ＵＲＬにて、閲覧もしくはダウンロードしてご利用下さい。

≪内閣府防災情報のページ≫

ｈｔｔｐ：／／ｗｗｗ．ｂｏｕｓａｉ.ｇｏ.ｊｐ／ｆｕｓｕｉｇａｉ／ｔｙｐｈｏｏｎｗｏｒｋｉｎｇ／ｉｎｄｅｘ．ｈｔｍｌ

神奈川県医師会
理　事　久保田　　毅

中央防災会議「令和元年台風19号等を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方について（報告）」の送付について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記について、日本医師会常任理事より別添のとおり通知がありました。

本件は、中央防災会議「令和元年台風第19 号等による災害からの避難に関するワーキンググループ」（日医常任理事が委員として参画）において、報告書がまとめられましたので、周知するものです。

同報告書では「４．高齢者等の避難の実効性の確保」（34・35・37・39 ページ）に避難行動要支援者の名簿や個別計画の策定について、地域医師会や医療の専門職の職能団体への言及があり、また、日医より、同名簿の災害時の即座の提供体制や、防災・危機管理部局や関係機関との連携体制の構築について、協力を求められております。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了知いただきますとともに、貴会会員等への周知、協力方、ご高配賜りますようお願い申し上げます。